

# 公募制推薦入試 取得資格評価基準

区分	コード	試験・資格名 (主催団体名等)	評価(点数)					
			15点	13点	10点	6点	3点	
英語	04	実用英語技能検定(日本英語検定協会) <small>(注)1</small>	[1級or準1級合格]もしくは[準1級以上受験によるCSEスコア2300点以上]	[2級合格(CSEスコア2125点以上)]もしくは[準1級以上受験によるCSEスコア2125点以上]	[2級合格]もしくは[準1級以上受験によるCSEスコア1950点以上]	[準2級合格]もしくは[2級以上受験によるCSEスコア1700点以上]	3級合格	
	05	GTEC(4技能版)[オフィシャルスコアに限る] (ベネッセコーポレーション)	1180点以上	1055点以上	930点以上	680点以上	260点以上	
	06	TOEIC® L&R/TOEIC® S&W [IP不可] <small>(注)2</small> (国際ビジネスコミュニケーション協会)	1560点以上	1355点以上	1150点以上	625点以上	320点以上	
	07	TOEIC® L&R [IP不可] (国際ビジネスコミュニケーション協会)	785点以上	665点以上	550点以上	400点以上	300点以上	
	08	TOEIC® Bridge L&R/TOEIC® Bridge S&W [IP不可] (国際ビジネスコミュニケーション協会)	—	—	170点以上	140点以上	110点以上	
	09	TOEIC® Bridge L&R [IP不可] (国際ビジネスコミュニケーション協会)	—	—	84点以上	68点以上	54点以上	
	10	TOEFL iBT® [ITP不可](国際教育交換協議会)	72点以上	57点以上	42点以上	35点以上	28点以上	
	11	IELTS(Academic Module)(日本英語検定協会)	5.5以上	5.0以上	4.0以上	3.0以上	2.0以上	
	12	TEAP(4技能)(日本英語検定協会)	309点以上	267点以上	225点以上	135点以上	—	
	13	TEAP CBT(日本英語検定協会)	600点以上	510点以上	420点以上	235点以上	—	
	14	ケンブリッジ英語検定 (ケンブリッジ大学英語検定機構) <small>(注)3</small>	160点以上 [B1 Preliminary]以上受験	150点以上 [B1 Preliminary]以上受験	140点以上 [B1 Preliminary]以上受験	120点以上 [A2 Key]以上受験	—	
	日本語	15	日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会)	1級	準1級	2級	準2級	3級
		16	文章読解・作成能力検定(日本漢字能力検定協会)	—	—	2級	準2級	3級
		17	日本語検定(日本語検定委員会)	1級	準1級	2級	準2級	3級
情報パソコン	18	情報処理技術者試験(情報処理推進機構)	基本情報技術者	情報セキュリティ マネジメント	ITパスポート	—	—	
	19	情報処理検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	ビジネス情報部門1級 または プログラミング部門1級	—	ビジネス情報部門2級 または プログラミング部門2級	
	20	情報技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級	
	21	パソコン利用技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級	
	22	ビジネス文書実務検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	—	ビジネス文書部門1級 および速度部門1級	ビジネス文書部門2級 および速度部門2級	
簿記	23	簿記検定試験(日本商工会議所)	1級	—	2級	—	3級	
	24	簿記実務検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	1級	1級会計または 1級原価計算	2級	
珠算	25	珠算能力検定試験(日本商工会議所)	—	—	—	1級	準1級または2級	
数学計算	26	実用数学技能検定(日本数学検定協会)	—	—	1級	準1級	2級	
	27	計算技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級	
その他	28	危険物取扱者乙種(消防試験研究センター)	—	—	—	取得	—	
	29	造園施工管理技術検定(全国建設研修センター)	2級技士補	—	—	—	—	
	30	初級CAD検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	—	—	合格	
	31	3次元CAD認定技術者試験(ソリッドワークス・ジャパン株式会社)	—	—	CSWP	CSWA	—	
	32	建築CAD検定試験(全国建築CAD連盟)	準1級	2級	—	3級	4級	
	33	2次元CAD利用技術者試験(コンピュータ教育振興協会)	—	—	—	1級	2級または基礎	
	34	3次元CAD利用技術者試験(コンピュータ教育振興協会)	—	—	1級	準1級	2級	
	35	電気主任技術者試験(電気技術者試験センター)	第三種以上	—	—	—	—	
	36	電気工事士試験(電気技術者試験センター)	第一種技能試験合格	—	第二種	—	—	
	37	土木施工管理技術検定(全国建設研修センター)	2級技士補	—	—	—	—	
	38	建築施工管理技術検定(建設業振興基金)	2級技士補	—	—	—	—	
	39	電気工事施工管理技術検定(建設業振興基金)	2級技士補	—	—	—	—	
	40	管工事施工管理技術検定(全国建設研修センター)	2級技士補	—	—	—	—	
	41	建設機械施工管理技術検定(日本建設機械施工協会)	2級技士補	—	—	—	—	
	42	電気通信工事施工管理技術検定(全国建設研修センター)	2級技士補	—	—	—	—	
	43	建築大工技能士(厚生労働省(中央職業能力開発協会))	2級	—	3級	—	—	
	44	木造建築士(建築技術教育普及センター)	取得	—	—	—	—	
	45	日本農業技術検定(全国農業会議所)	—	—	1級	2級	3級	
	46	ニュース時事能力検定(日本ニュース時事能力検定協会)	1級	2級	準2級	—	3級	

(注)1.従来型、CBT、S-CBT、S-Interviewのいずれも対象とします。 2. TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアとします。 3. CBT Linguaskill も対象とします。

## 推 薦 書

(作成日) 2023年 月 日

撰南大学長 殿

学校名

校長名

印

記載責任者  
氏名

印

(志願者氏名を記入)

は、学業成績・人物ともに優秀であるので、貴学の公募制推薦入試志願者として下の「諸活動・取得資格調書」を添えて推薦します。

以 上

## 諸活動・取得資格調書

## ◆諸活動評価基準

該当するものを○で囲んでください。

区分	コード	評価(点数)				
		15点	10点	8点	6点	2点
生徒会等活動	01	生徒会会長を1期以上つとめる	生徒会執行部役員を1期以上つとめる	体育祭・文化祭の実行委員長を1期以上つとめる		
課外活動	02	主将または部長を1期または1年以上つとめる	副主将または副部長を1期または1年以上つとめる			出願時迄に同一クラブに2年以上継続して在籍(同好会・サークル、マネージャーを含む)
その他	03	在学中に、6カ月以上の海外留学経験がある	寮長を1期または1年以上つとめる			皆勤賞(欠席0日)または精勤賞(1～3日間の欠席) ※高校1年次～出願時まで

## ◆取得資格評価基準(資格取得年月は問いません。)

P.53に掲載の「公募制推薦入試 取得資格評価基準」を参照のうえ、コードを記入し、評価(点数)を○で囲んでください。詳細は裏面の「作成上の注意」をご確認ください。

区分	コード	評価(点数)				
英語		15点	13点	10点	6点	3点
日本語		15点	13点	10点	6点	3点
情報・パソコン		15点	13点	10点	6点	3点
簿記		15点		10点	6点	3点
珠算					6点	3点
数学・計算				10点	6点	3点
その他		15点	13点	10点	6点	3点

※同区分で複数の資格に該当する場合は、最も評価の高いものを記入してください。

【志願者および出身学校(記載責任者)へのお願い】 裏面の「作成上の注意」を必ずお読みください。

撰南大学

# 作成上の注意

## 〈志願者へのお願い〉

出願期間を確認したうえで、「入学試験要項」と「推薦書(兼)諸活動・取得資格調書(本書)」を出身学校に持参し、余裕をもって作成を依頼してください。

その際、「取得資格評価基準」に該当する項目がある場合は、級の合格証明書やスコア通知書などの証明書類を記載責任者の先生に提示してください。

## 〈出身学校(記載責任者)へのお願い〉

### 1. 推薦書について

「作成日」、「学校名」、「校長名」、「記載責任者氏名」を記入のうえ、「学校長印(公印)」および「記載責任者印」を押印してください。また、所定の欄に「志願者氏名」をそれぞれ記入してください。記入漏れ・押印漏れがある場合は無効です。

### 2. 諸活動・取得資格調書について

該当する評価事項がある場合は、入学試験要項P.53に掲載の「取得資格評価基準」を参照し、志願者から提示のある当該評価事項の証明書類で内容を十分ご確認のうえ、黒ボールペンを用いて、該当する資格のコードを記入し、評価(点数)を○で囲んでください(該当する評価事項がない場合は、記入不要)。同区分で複数の資格に該当する場合は、最も評価の高いものを記入してください。なお、証明書類の提出は不要です。合格後に記載内容に誤りがあることが判明した場合は、入学許可を取り消す場合があります。

### 〈記入例〉

◆諸活動評価基準

区分	コード	評価(点数)				
		15点	10点	8点	6点	2点
生徒会等活動	01	生徒会会長を1期以上つとめる	生徒会執行部役員を1期以上つとめる	体育祭・文化祭の実行委員長を1期以上つとめる		
課外活動	02	主将または部長を1期または1年以上つとめる	副主将または副部長を1期または1年以上つとめる			出願時迄に同一クラブに2年以上継続して在籍(同好会・サークル・マネージャーを含む)
その他	03	在学中に、6カ月以上の海外留学経験がある	寮長を1期または1年以上つとめる			番動賞(欠席ゼロ)または精動賞(1~3日間の欠席) ※高校1年次~出願時まで

※区分「課外活動」については、学校内の諸活動を対象とします。学校外(プライベート活動を含む)の諸活動は対象外です。

実用英語技能検定2級(CSE スコア2125点未満)と珠算能力検定1級を取得している場合

区分	コード	評価(点数)				
英語	04	15点	13点	10点	6点	3点
日本語		15点	13点	10点	6点	3点
情報・パソコン		15点	13点	10点	6点	3点
簿記		15点		10点	6点	3点
珠算	25				6点	3点
数学・計算				10点	6点	3点
その他		15点	13点	10点	6点	3点

### 3. その他

本書は、貴校指定の封筒に封入のうえ、厳封したまま志願者にお渡し願います。調査書への同封(厳封)も可能です。また、折って封入いただいても構いません。

【注意】1. 「総合評価方式」に出願される方は、「諸活動・取得資格調書」の評価項目に記入の各種活動の種類・実績、資格の種類・スコア等に応じて「諸活動・資格点」(25点満点)として点数化します。

〈注意〉複数の評価事項に該当する場合、

- (1) 同区分の評価事項については、最高実績のみを採用し、重複加算はしません。
- (2) 異区分の評価事項については、25点を限度として加算します。

2. 「諸活動・取得資格調書」を点数化しない「基礎評価方式・個別方式」にのみ出願する場合でも、本書の提出は必要です。